1. 交　通　網
2. 外国との航空路.
　　外航船舶航路

1. 交通網

わが国の国内交通機関は、おもに鉄道と自動車であるが、島々を連絡する航路と大都市や主要な地方都市を結ぶ航空路も発達している。

わが国の鉄道は、経営形態からみると日本国有鉄道公社の経営する鉄道（国有鉄道）と民間企業の経営する鉄道（民営鉄道）に大別される。1972年3月31日現在の営業キロ数は、国有鉄道20,924 km、民営鉄道5,878 kmで、駅の数は、国有鉄道5,221（旅客駅、貨物駅とも）民営鉄道4,814である。鉄道の軌間は大部分狭軌（1067 mm）で、国有鉄道の新幹線と大都市とその周辺の民営鉄道の一部は標準軌間（1435 mm）である。国有鉄道の路線で、電化区間は6,685 km、複線以上の区間は5,064 kmである。

道路法にもとづく道路は、高速自動車国道、一般国道、都道府県道、市町村道に区分されている。1972年3月31日現在の道路延長は、国道（高速自動車国道を含む）33,686 km、都道府県道124,852 km、市町村道879,225 kmである。

1972年3月31日現在の航空路は路線別空港間距離の合計が約5万kmである。空港と飛行場は約70港（民間飛行場を除く）である。

1972年4月1日現在の定期航路は約970である。また、これらの基地となる港湾は1972年6月1日現在約1070港である。

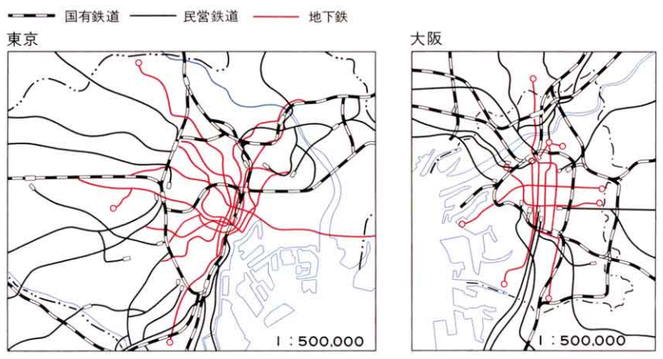
〔凡例と作図の要点〕

この図は、鉄道、道路、航空路、航路とこれらを接続連絡する駅、インターチェンジ、空港、港湾などを表示し、国内の交通網の概況を示した。

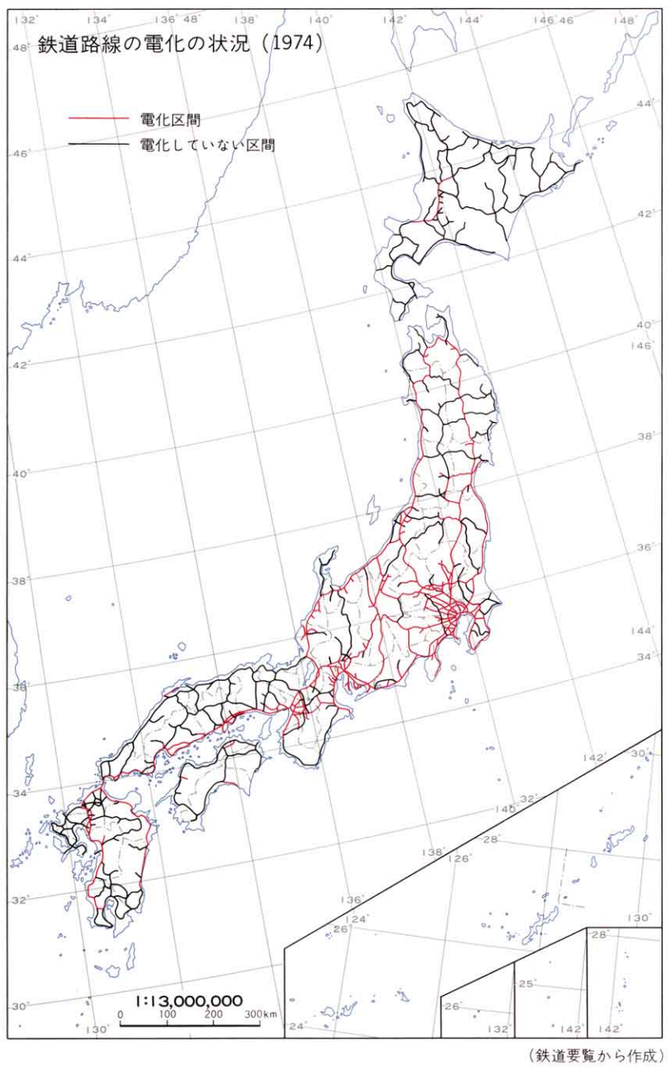
鉄道路線延長は約10 km（図上4 mm）以上のものを表示した。なお、東京、横浜、大阪、名古屋、札幌などに敷設されている地下鉄は省略した。

道路は国道と都道府県道のうちの主要地方道を表示し、道路延長の採用基準は鉄道に準じたが主要な路線については10 km以下のものも表示した。

東京・大阪の鉄道網（1976）



（日本国有鉄道資料から作成）



（鉄道要覧から作成）

航空路は国内定期航空路のうち、図の表現上錯雑しないかぎりフライトコース中もっとも頻度の高いルートを表示した。

空港は空港法にもとづいて区分した。第1種空港は国際空港のことで東京、大阪の2空港だけである。第2種空港はおもな国内航空路線に必要な空港をいう。第3種空港は地方的な航空運送を確保するために必要な空港をいう。これら空港はいづれも運輸省または地方公共団体によって管理される。その他の飛行場は防衛庁によって管理されるもののうち公共用の指定をうけた民間機発着の可能な飛行場である。

航路は定期航路を表示した。港湾は港湾法にもとづいて、特定重要港湾、重要港湾、地方港湾に区分した。特定重要港湾は重要港湾のうち、外国貿易の増進上特に重要な港湾をいう。

〔資料〕

1．日本交通公社，昭和48年4月時刻表
2．日本国有鉄道，昭和47年度鉄道要覧
3．運輸省，昭和47年度私鉄統計年報
4．各都道府県，都道府県道路管内図
5．建設省，道路統計年報，1973
6．運輸省，Radio Navigation Chart
7．運輸省，High Altitude Control Area Chart
8．運輸省，昭和47年航空輸送統計年報
9．運輸省各地方海運局資料
10．運輸省，港湾一覧
11．運輸省，昭和47年版陸運統計要覧
12．運輸省，昭和48年度版運輸白書

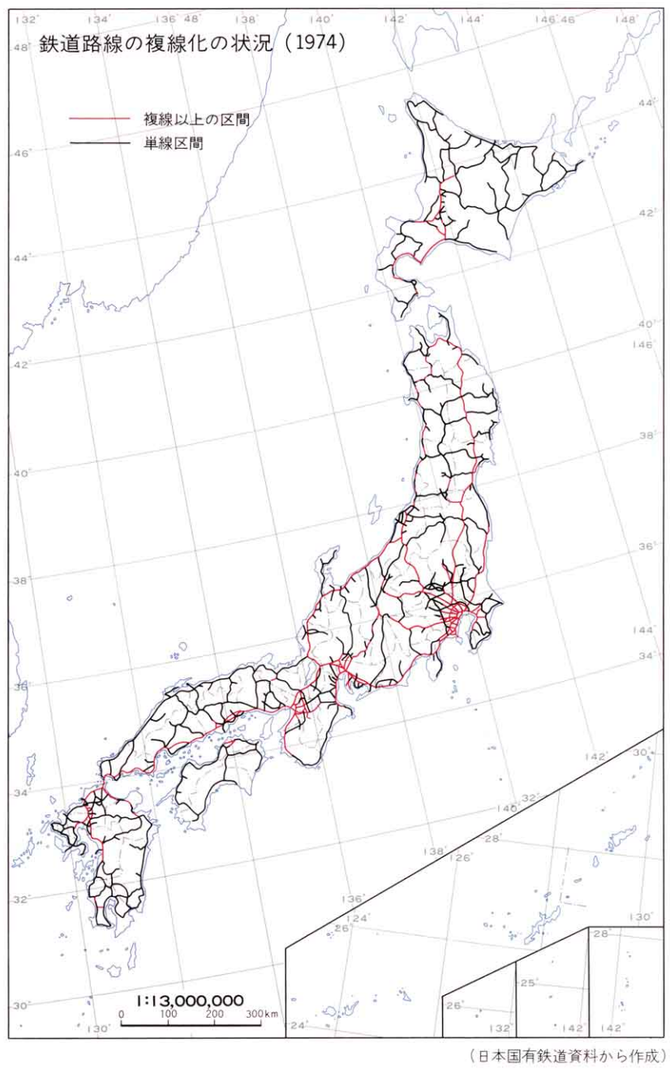
2. 外国との航空路

1975年3月10日現在で国際線旅客定期航空路をもち、わが国の空港に発着する航空会社は、日本航空と外国の航空会社29社である。

わが国を中心とした路線は、太平洋線、東南アジア線、南回りヨーロッパ線、北回りヨーロッパ線、大西洋線に大別される。

中国との航空協定によって1974年9月から東京と北京間の国際路線が開通した。また、UTAが1974年11月1日から東京とヌーメア（ニューカレドニア）間、IRが1974年11月20日からテヘラン・北京・東京間の運航をそれぞれ開始した。日本航空の就航している路線はほとんど外国の航空会社の路線と重複している。

東京からおもな都市までのおおよその所要時間はシドニー9時間30分、リマ18時間30分、サンパウロ24時間、ブエノスアイレス24時間、アンカレッジ6時間50分、モスクワ10時間20分、ロンドン（南回り）24時間、パリ（北回り）17時間、ヨハネスバーグ約19時間である。



（日本国有鉄道資料から作成）

〔凡例と作図の要点〕

この図は日本航空とわが国に発着する外国航空会社の旅客定期航空路を表わした。この図に表示した航空路のルートは単に空港間を結んだ線で、実際のフライトコースではない。

〔資料〕

1．各航空会社，国際線時刻表

2. 外航船舶航路

1974年4月1日現在のわが国の外航定期航路は、中近東・地中海、ニューヨーク、東南アジア、カリブ海、中南米西岸、汎太平洋など37航路である。このうちコンテナ航路は、ヨーロッパ、地中海、ニューヨーク、北米北西岸、カリフォルニア、オーストラリア、北米太平洋岸の7航路である。

これらの航路に就航した航海数は1973年1年間に約2,800回である。

1967年以降の中東戦争によってひきおこされたスエズ運河の閉鎖のため、アフリカ南端の喜望峰回り、またはパナマ運河経由となっていた。しかし1975年にはスエズ運河の閉鎖はとかれ、船舶は航行できるようになった。

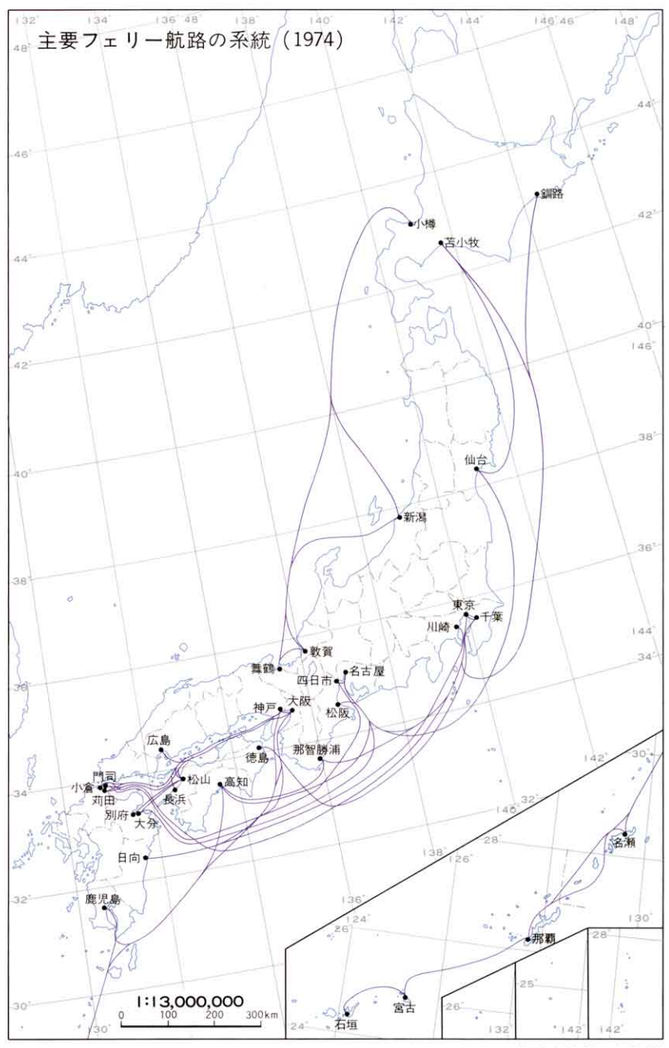
下関と釜山を結ぶ関釜フェリーを除けばわが国の外航定期航路はいずれも貨物航路である。

〔凡例と作図の要点〕

この図はわが国の外航定期航路を表示した。寄港地が密集して表現が困難な場合には、船舶の寄港度数などを考慮して寄港地を適宜省略した。なお、寄港地の名称は港の名ではなく、そこの都市名とした。

〔資料〕

1．運輸省，外航定期航路一覧表，昭和49年4月1日現在
2．国内の各海運会社資料

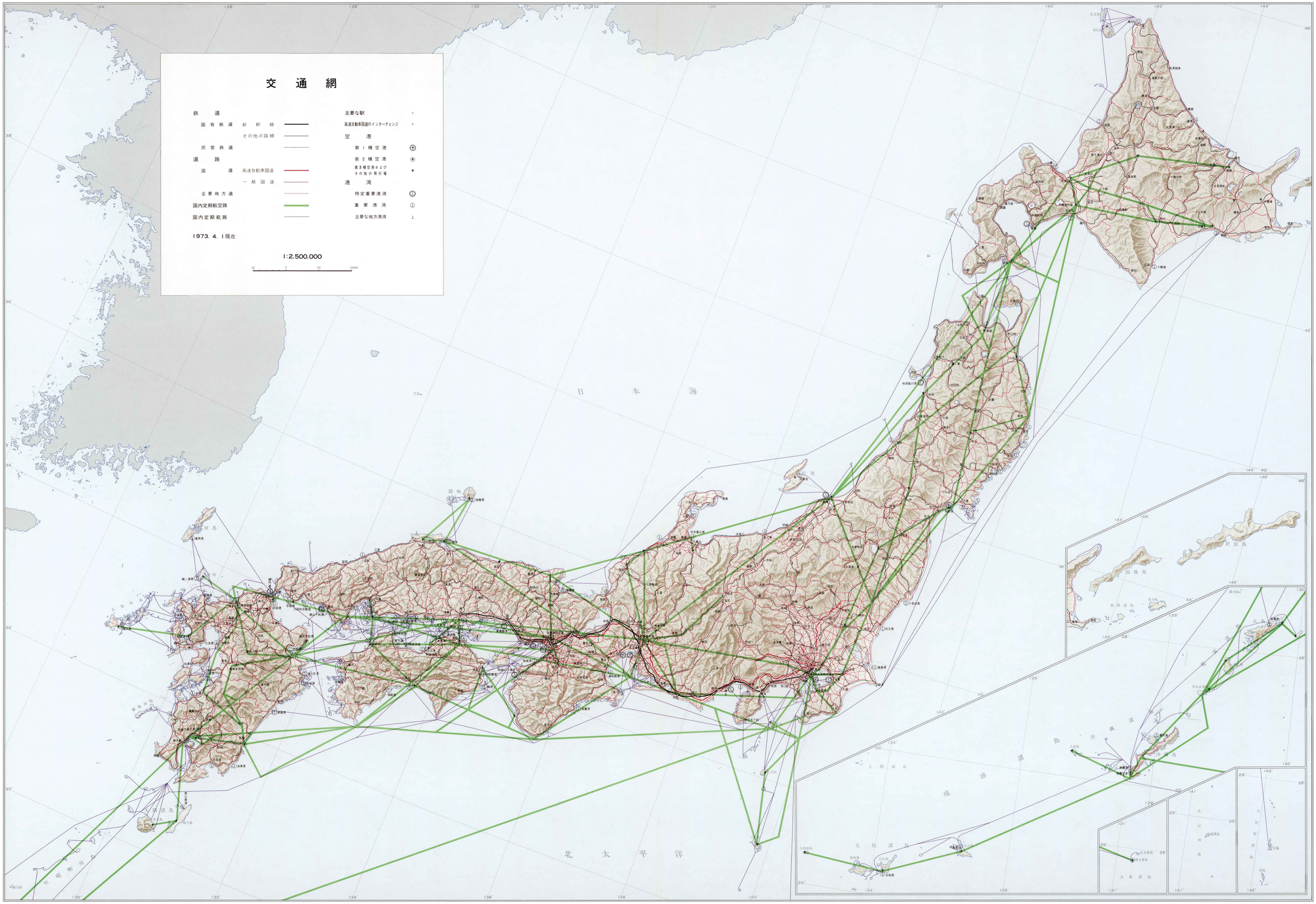


（運輸省資料から作成）

日本に乗り入れている国際線航空会社

略称	会社名	略称	会社名
AF	Air France	MAS	Malaysian Airline System
AFL	Aeroflot Soviet Air Lines	NWA	Northwest Orient Airlines
AI	Air India	PAA	Pan American World Airways
AZ	Alitalia Airlines	PAL	Philippine Air Lines
BA	British Airways	PIA	Pakistan International Airlines
CAAC	General Administration of Civil Aviation of China（中国民航）	QANTAS	Qantas Airways
CATHAY	Cathay Pacific Airways	SAB	Sabena Belgian World Airlines
CPA	Canadian Pacific Air	SAS	Scandinavian Airlines
EGYPTAIR	Egyptair	SIA	Singapore Airlines
FT	Flying Tiger	SR	Swissair
IR	Iran National Air Lines	THAI	Thai Airways International
JAL	Japan Air Lines（日本航空）	UTA	Union de Transports Aériens
KAL	Korean Air Lines	VARIG	Varig-Brazilian Airlines
KLM	KLM Royal Dutch Airlines	VG	Air Siam
LH	Lufthansa German Airlines	VNA	Air Vietnam

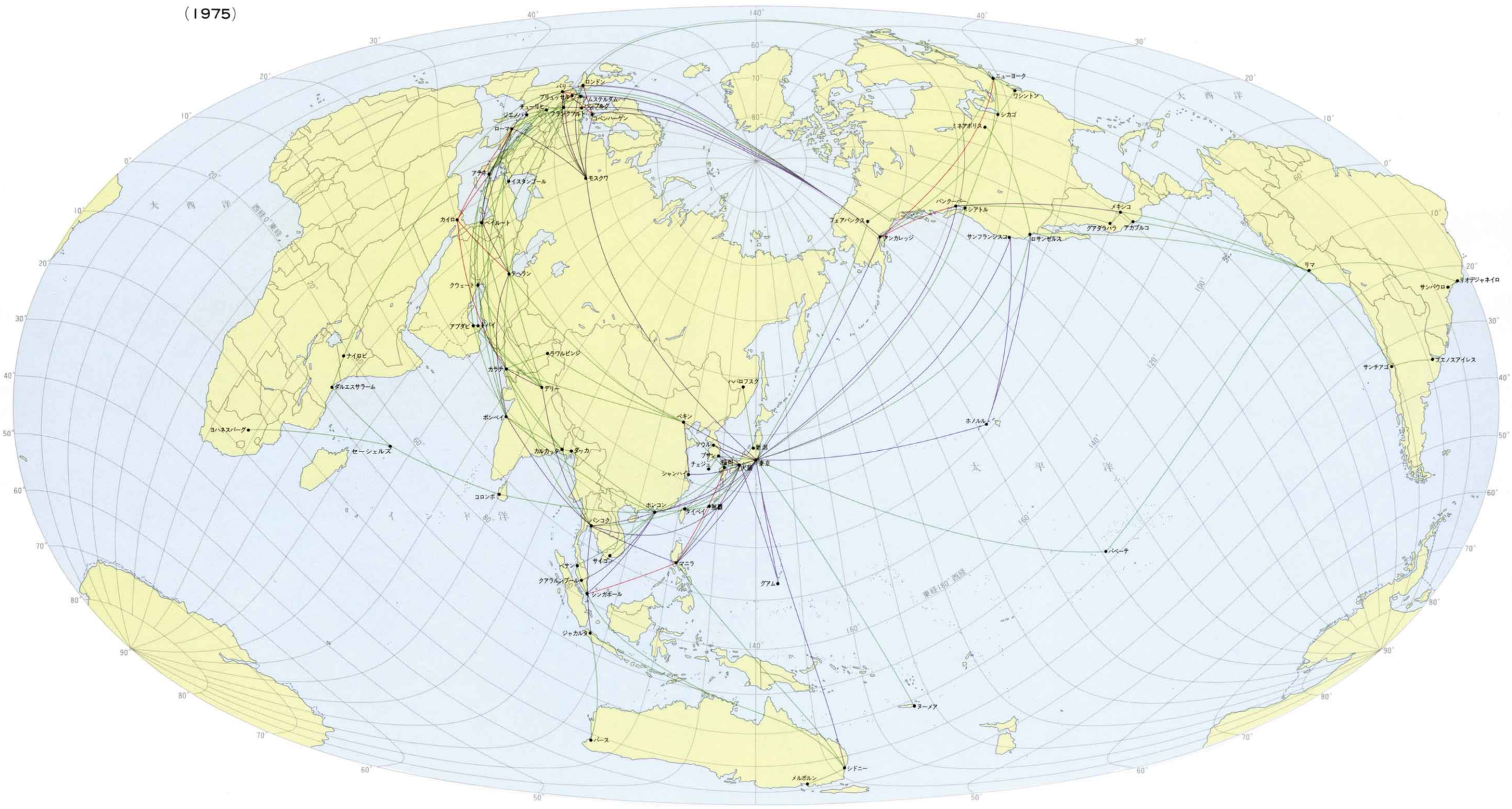
48.1


交 通 網
鉄 道
国 有 鉄 道
新 幹 線
その他の路線
民 営 鉄 道
道 路
国 道
高速自動車国道
一 般 国 道
主 要 地 方 道
国内定期航空路
国内定期航路
主要な駅
高速自動車国道のインターチェンジ
空 港
第 1 種 空 港
第 2 種 空 港
第3種空港および
その他の飛行場
港 湾
特定重要港湾
重 要 港 湾
主要な地方港湾
1973. 4. 1現在
1:2,500,000
日 本 海
北 太 平 洋
琉 球 諸 島
先 島 諸 島
大 東 諸 島
小 笠 原 諸 島
択 捉 島
国 後 島
色 丹 島
歯 舞 諸 島
沖 縄 諸 島
大 島
対 馬
隠 岐
佐 渡
礼文島
利尻島
奥 尻 島
竹 島
沖 ノ 鳥 島
南 鳥 島
南 大 東 島
北 大 東 島
久 米 島
与 那 国 島
西 表 島
石 垣 島
宮 古 島
沖 永 良 部 島
徳 之 島
種 子 島
屋 久 島
奄 美 大 島
硫 黄 島
父 島
母 島
西 之 島
小 笠 原 諸 島
火 山 列 島
南 鳥 島
沖 ノ 鳥 島
新 千 歳 空 港
成 田 国 際 空 港
東 京 国 際 空 港
大 阪 国 際 空 港
伊 丹 空 港
関 西 国 際 空 港
福 岡 空 港
那 覇 空 港
新 潟 空 港
小 松 空 港
中 部 国 際 空 港
広 島 空 港
高 松 空 港
宮 崎 空 港
鹿 児 島 空 港
函 館 空 港
釧 路 空 港
帯 広 空 港
旭 川 空 港
稚 内 空 港
紋 別 空 港
中 標 津 空 港
秋 田 空 港
仙 台 空 港
山 形 空 港
福 島 空 港
静 岡 空 港
熊 本 空 港
大 分 空 港
長 崎 空 港
佐 賀 空 港
宮 崎 空 港
鹿 児 島

48.2

外国との航空路

（1975）



航空路

日本の航空会社の旅客定期航空路

外国の航空会社の旅客定期航空路

日本の航空会社および外国の航空会社の旅客定期航空路が重複する航空路

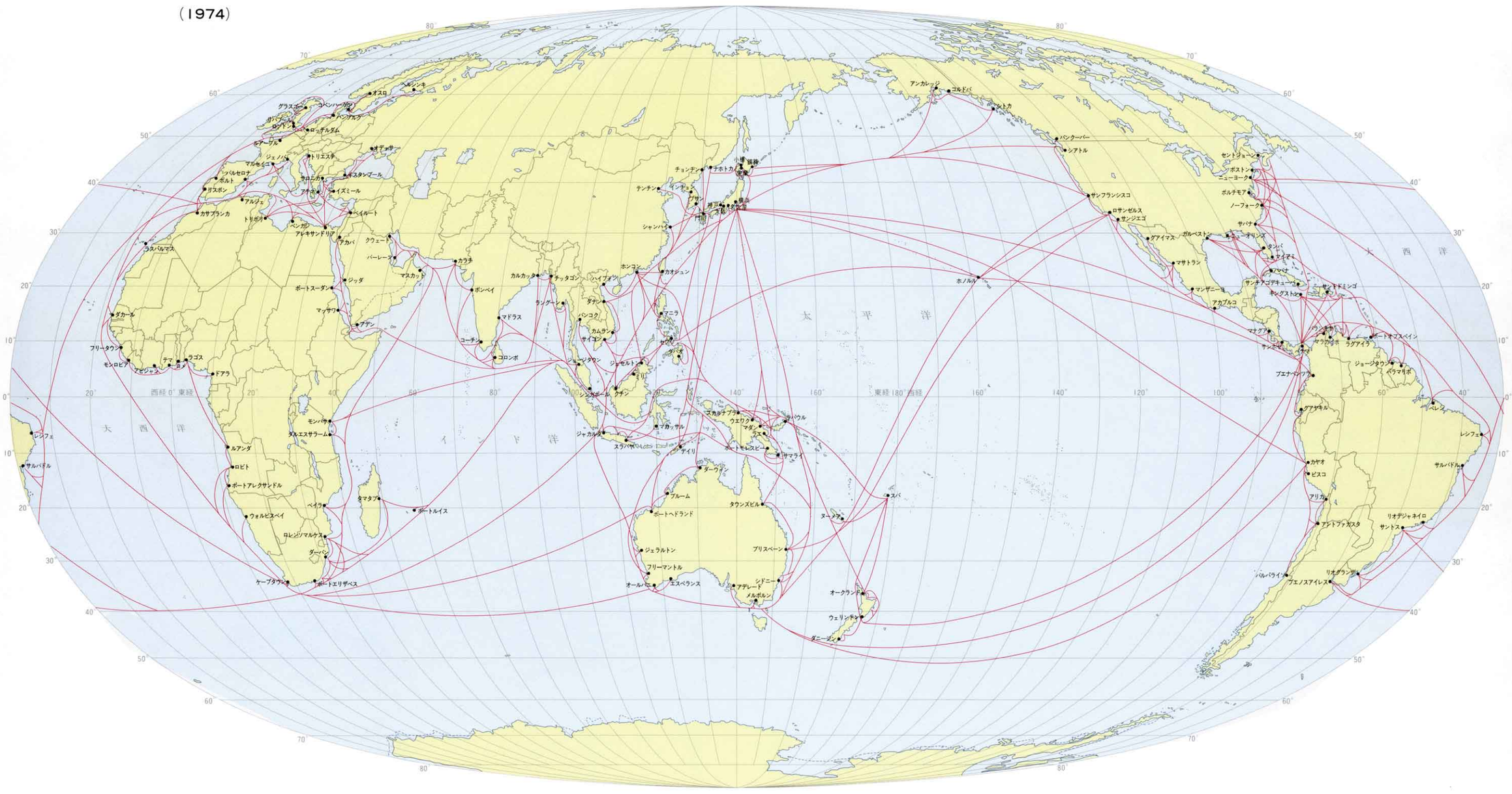
1975.3.10現在

1:110,000,000

1000 0 1000 2000 3000 4000 5000km

外航船舶航路

（1974）



航路

外航定期航路

1974.4.1現在

1:110,000,000

1000 0 1000 2000 3000 4000 5000km